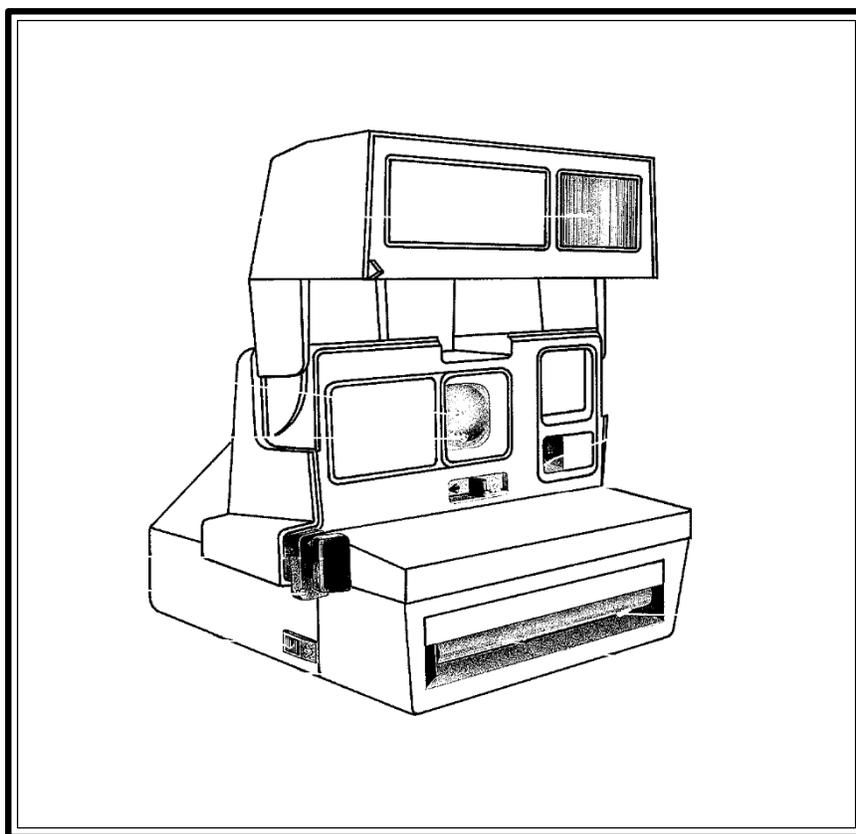




600シリーズカメラ



ユーザーガイド

重要な安全上の注意

注記: 本製品はアンダーライターズ・ラボラトリーズ社（UL）の認証を取得しています。認証の条件として、ULは基本的な安全情報の提供を義務付けています。

他の電池式機器と同様に、以下の基本的な安全上の注意を守ってください：

1. 以下の指示をすべてお守りください。
2. カメラが損傷している場合は、ポラロイド公認サービスセンターで点検を受けるまで使用しないでください。
3. カメラを分解しないでください。感電の危険を減らすため、修理やメンテナンスは認定ポラロイドサービスセンターのみが行ってください。誤った組み立ては、カメラを再度使用した際に感電の原因となる可能性があります。カメラを水やその他の液体の中に浸さないでください。

本取扱説明書は大切に保管してください

本書を最初から最後までお読みください

本書全体をじっくりとお読みいただき、お使いのカメラシステムを完全に理解されることをお勧めします。特に、高品質な結果を得るためには、ポラロイドフィルムと写真の取り扱い方法を理解することが重要です。

目次

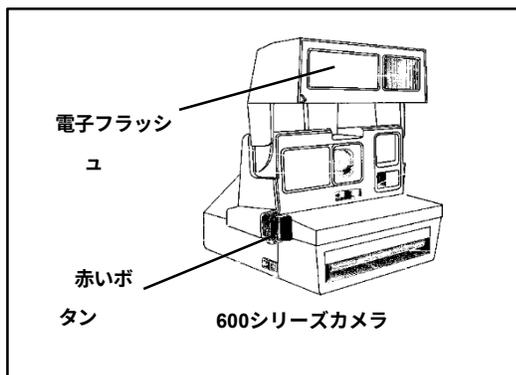
重要な安全対策	2
重要なカメラ機能	4
新しい視点で世界を見る	4
カメラシステム	5
フィルム	7
電子フラッシュ	7
固定焦点レンズ	7
電子フラッシュ範囲	7
瞬時の自動焦点	8
明るさ/暗さコントロール	8
オートフォーカスバイパスおよび非フラッシュボタン	8
カメラの使用	9
電子フラッシュユニットの上げ下げ	9
カメラへの装填	9
カメラから空のフィルムパックを取り出す 9 カメラの持ち方	10
写真撮影.....	10
フラッシュ充電中の構図決め.....	11
ガラスや窓越しに撮影する	12
すべての写真に電子フラッシュを使用してください - 屋外でも屋内でも.....	13
トラブルのない写真撮影.....	14
1年間の完全保証.....	14

重要なカメラ機能

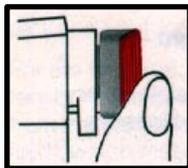
内蔵電子フラッシュは撮影時に立ち上がり、携帯時には折りたたむことができます。

フラッシュは屋内・屋外を問わず、すべての写真撮影に使用できるよう設計されています。

赤いボタンはフラッシュの充電と撮影の両方の役割を果たします。

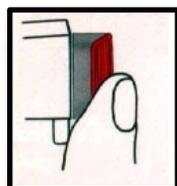


1. **赤いボタン**を半押ししてフラッシュを充電します。ファインダー内の赤いランプが点灯している間はフラッシュが充電中です。



注：赤いランプが点灯している間は、カメラを目元に当てる必要はありません。約5秒でフラッシュが充電され、赤いランプが消えます。その後、写真を撮ることができます。あるいは、赤いボタンを離しても、フラッシュは数分間充電された状態を維持します。

2. **赤いボタン**を完全に押し込んで撮影します。



新たな光で世界を見よう

写真撮影において、最高の写真を撮るのに最適な照明が整っている状況はほとんどありません。

そこでポラロイドは、どんな光の下でもいつでも素晴らしい写真が撮れる、ユニークな新写真システム（サン600シリーズカメラ）を開発しました。

小型電子コンピューターの制御下で、このシステム（内蔵電子フラッシュ付きカメラとポラロイド600フィルム）は光量を測定し、屋外でも屋内でも美しい写真撮影に理想的な光環境を創出する最適なフラッシュ量を自動調整します。

さらに、モデル660オートフォーカスカメラには、固定式フロントレンズと4枚のレンズを備えた内部回転ディスクで構成される自動焦点システムを搭載しています。音波を用いてカメラレンズと被写体間の距離を測定し、コンピューターが被写体を鮮明に捉える適切なレンズを選択します。

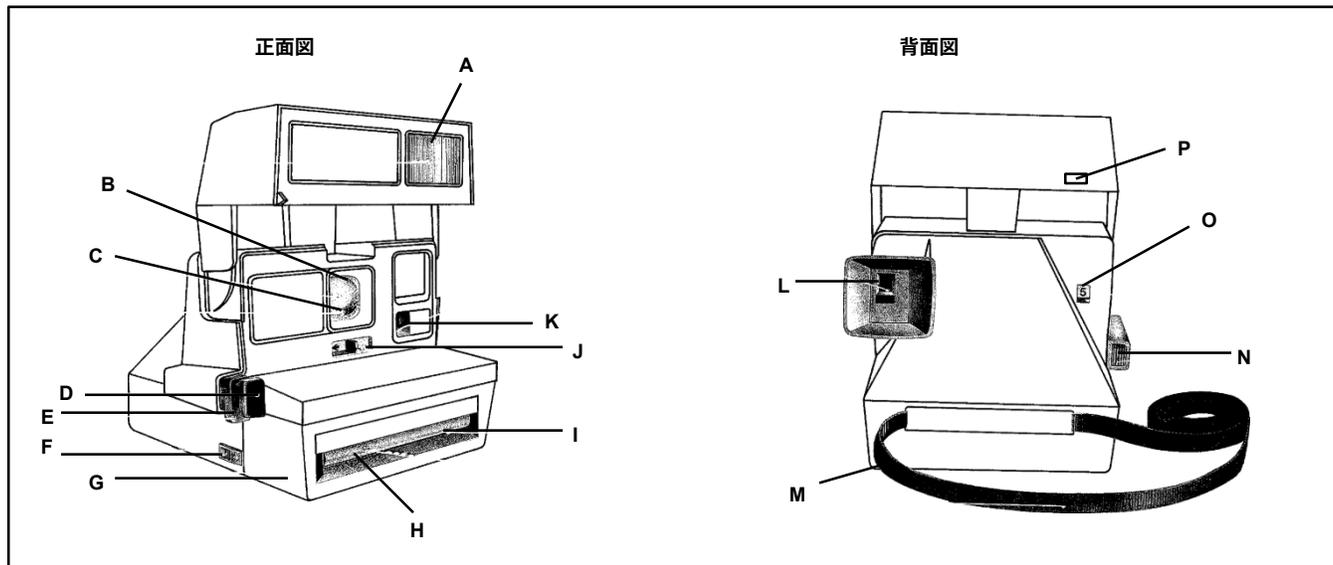
各フィルムパックに内蔵された高エネルギー電池が、カメラ本体と電子フラッシュの両方を駆動するため、別途電池を購入する必要がまったくありません。

ポラロイド600カラーフィルムは、感光性のインスタントカラーフィルムが、このカメラシステム専用開発されました。

他のポラロイドフィルムはこのカメラには装着できません。

カメラシステム

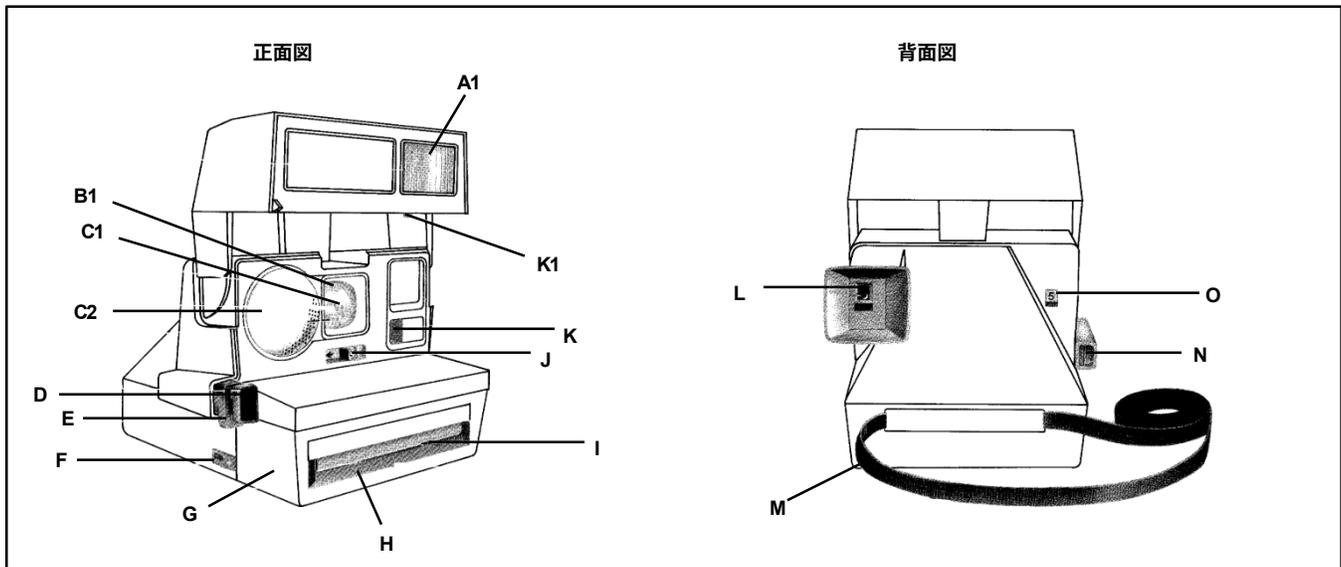
サン600



- A** - 内蔵電子フラッシュ；1/3000～1/20,000秒
- B** - 固定焦点、106mmレンズ。
- C** - 絞り式シャッターシステム（絞り値：f/14.6～f/45、シャッター速度：1/3秒～1/200秒）。
- D** - 赤いシャッターボタン（半押しでフラッシュをチャージ、全押しで撮影）。
- E** - フラッシュオーバーライドボタン（ガラス越しに撮影する際に使用します。詳細は12ページを参照）。
- F** - フィルムドアラッチ。
- G** - フィルムドア。
- H** - フィルムシェード（写真がカメラから出る際に各写真を光から遮る；写真と共に巻き出され、その後自動的に戻る）。

- I** - フィルム排出スロット。
- J** - 明るさ調節（ページ8参照）。
- K** - フォトセル（シリコンフォトダイオード－屋外・屋内を問わず、被写体光とフラッシュ光を測定）。
- L** - ファインダー。
- M** - 調節可能なネックストラップ。
- N** - サムレスト。
- O** - 撮影可能枚数表示（残りの撮影可能枚数を表示します）。
- P** - フラッシュ準備表示灯（赤色点灯：フラッシュ充電中／緑色点灯：フラッシュ発光準備完了）。

サン 660 AF



A1 - 内蔵電子フラッシュ; (1/3000 秒)

B1 - オートフォーカスシステム (固定式前玉レンズと、4枚のレンズを備えた内部回転ディスク)。

C1 - 自動可変速度/絞りシャッターシステム (速度範囲は1/3秒から1/200秒、絞りはf/14.6からf/45)。

C2 - トランスデューサー (音波を発信し、エコーを受信する)。

D - 赤色シャッターボタン (半押しでフラッシュを充電、全押しで撮影)。

E - フラッシュオーバーライドボタン (ガラス越しに撮影する際に使用 - 12ページ参照)。

F - フィルムドアラッチ。

G - フィルムドア。

H - フィルムシェード (各写真がカメラから出る際に光から遮蔽する; 写真と共に巻き出され、その後スナップバックする)。

I - フィルム排出スロット。

J - 明るさ調節 (8ページ参照)。

K - フォトセル (シリコンフォトダイオード - 屋外・屋内を問わず、被写体光とフラッシュ光を測定)。

K1 - オートフォーカスオーバーライドボタン (11ページ参照)。

L - ファインダー。

M - 調節可能なネックストラップ。

N - サムレスト。

O - 撮影枚数カウンター (残りの撮影可能枚数を表示)。

フィルム

ポラロイド600カラーフィルムは、このカメラシステム専用に開発されました。他のポラロイドフィルムは本カメラに装着できません。各フィルムパックで10枚のカラー写真が撮影可能です。

この新フィルムは、これまで製造された中で最も感光性の高いインスタントカラーフィルムです。世界最速級の発色速度を誇るカラーフィルムの一つであり、わずか数秒で画像が現像され始めます。

電子フラッシュ

電子フラッシュとカメラの両方は、各フィルムパックに内蔵された高エネルギー電池で駆動されます。

この電池は、屋内・屋外を問わず、すべての写真撮影に必要なフラッシュ発光に必要な電力を供給します。

フラッシュは約5秒で完全に充電されます。充電状態は数分間持続するため、思いついた瞬間に写真を撮ることができます（4ページ参照）。

ファインダー内の赤いランプが点灯している間はフラッシュが充電中です。フラッシュが完全に充電され赤いランプが消えるまで、カメラは動作しません。フラッシュ充電中は撮影できないため、フィルムを無駄にすることはありません。

固定焦点レンズ

被写体から少なくとも4フィート（約1.2メートル）離れてください。写真では、4フィート（約1.2メートル）より遠くにあるものはすべてピントが合います。

電子フラッシュの有効範囲

必ずすべての写真でフラッシュを使用してください—
屋外でも屋内でも。

サン600

屋内で最良の結果を得るには、**被写体を4～10フィート（約1.2～3m）** 離し、明るい色の背景の近くに配置してください。

サン660 AF

屋内で最高の結果を得るには、**被写体を2～14フィート（約0.6～4.3m）** の距離に置き、明るい色の背景の近くに配置してください。

瞬時のフォーカス (Sun 660 AFのみ)

写真を撮ると、カメラは人間の聴覚範囲を超える周波数の音波を、被写体の中央部分（白い丸で囲まれたおおよその領域）に向けて発信します。

同時に、固定された前面レンズの後ろにある4つのレンズを備えた内部ディスクが回転を開始します。

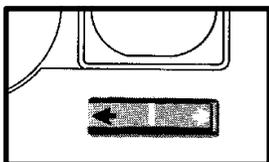
ほんの一瞬のうちに、小さな電子計算機が、音源から被写体まで届く時間と、その反響が戻るまでの時間を測定し、カメラレンズと被写体との距離を計算します。その後、レンズはその距離で被写体を鮮明に焦点合わせし、その位置に固定します。



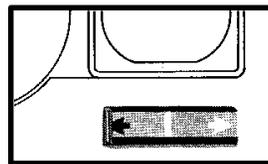
明るさ調節

この操作は、写真を再撮影して明るさを調整したい場合のみ使用してください。

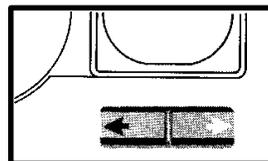
明るい写真を撮るには、白い矢印を超えてコントロールをスライドさせてください。



暗い写真を撮るには、黒い矢印を過ぎてコントロールをスライドさせてください。



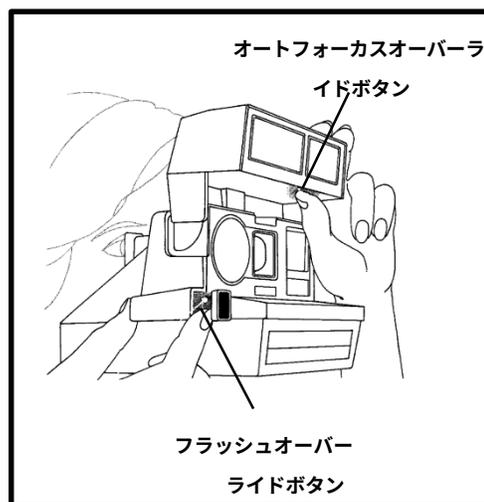
再撮影が終了したら、コントロールを中央位置に戻してください。コントロールが中央位置にないことを示す白い二重矢印がファインダー下部に表示されます。



オートフォーカスバイパスと非発光ボタン

Sun 640 - 日中にガラス越しに撮影する際にフラッシュの反射を避けるには、非フラッシュボタンを押して撮影してください。

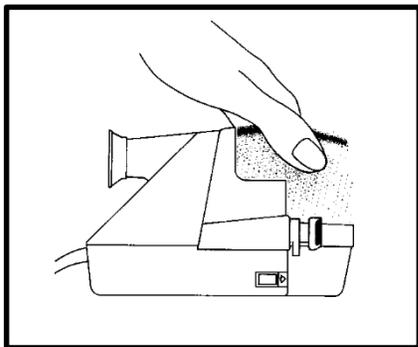
Sun 660 AF - ガラス越しに昼間の風景（3m以上離れた場所）を撮影するには、オートフォーカスバイパスボタンを押したままにし、その後フラッシュ非発光ボタンを押して撮影してください。



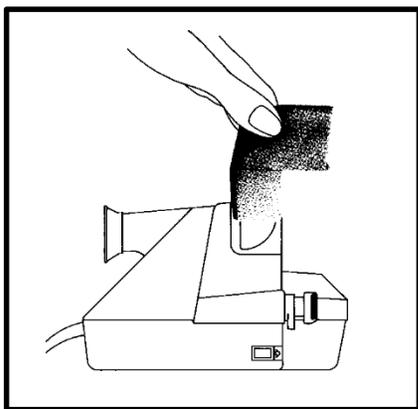
カメラの使用方法

電子フラッシュユニットの上げ下げ

1. フラッシュユニットの両側を握ります。



2. フラッシュユニットを上にはスイングして固定します。



3. 以下の操作を行うたびに、フラッシュは約3秒で自動的に完全に充電されます：

- フラッシュユニットを上げた状態でフィルムをカメラに装填してください。
- カメラにフィルムが装填されている状態でフラッシュユニットを上げないでください。
- 写真を撮る。
- シャッターボタンを押してください。

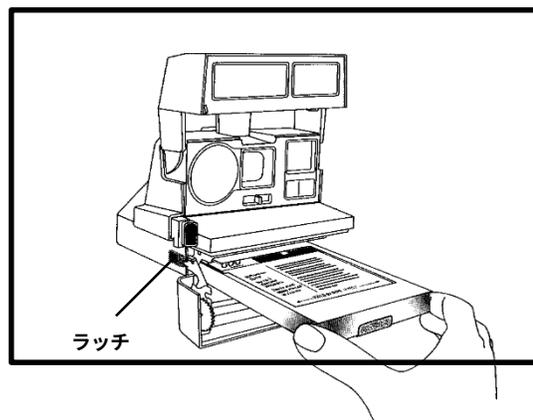
注：フラッシュは屋内・屋外を問わず、すべての撮影で使用するように設計されています。

カメラを使用しないときは、フラッシュユニットを下げてください。これによりレンズが保護され、赤いボタンがロックされます。

カメラへのフィルム装填

ポラロイド600カラーフィルムのみを使用してください。

1. ラッチを前方に押します。フィルムドアが開きます。
2. フィルムパックは図のように（印刷面を上にして）端だけを持って、カメラに完全に差し込んでください。



3. フィルムドアを閉めます。

フィルムドアを閉じると：

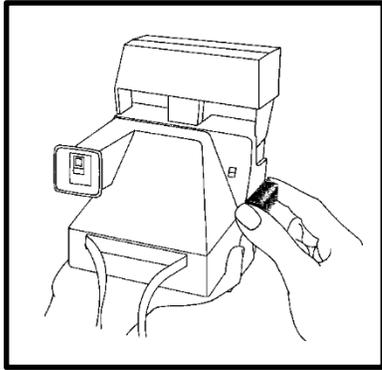
- フィルムカバーが排出されます。
- 撮影枚数カウンターが10にリセットされます。

カメラから空のフィルムパックを取り外す

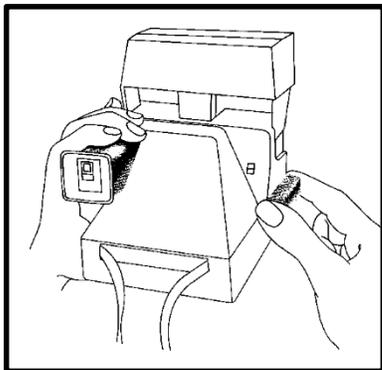
写真カウンターが空白の状態、フィルムドアを開け、色付きタブを引いてフィルムパックを取り出します。

カメラの持ち方

1. カメラを左手のひらにしっかりと収まるように握ります。

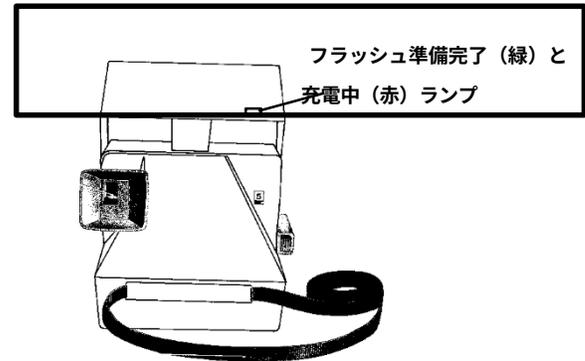


2. 右手の親指を親指置きに、人差し指を赤いボタンに置き、他の指は手のひらに丸めます。
3. あるいは、より楽な姿勢であれば、左手の指をファインダーの上部に置き、親指をカメラの下に回して支え、右手は前述の要領で保持します。



撮影する

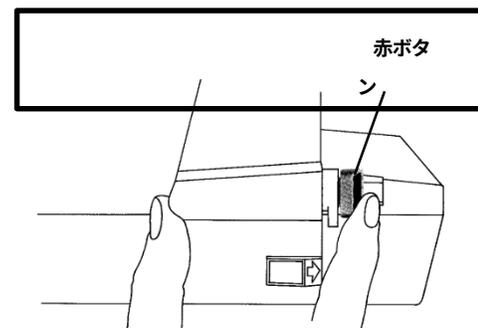
1. 緑色の準備完了ランプが点灯したら、シャッターボタンを完全に押し込んで撮影します。



2. 撮影後、フラッシュは約3秒で再充電され、緑色の準備完了ランプが再び点灯します。
3. 撮影したいときに緑のレディライトが消えている場合は、シャッターボタンを軽く押し、赤のライトが点灯したらすぐに離してください。その後、緑のレディライトが点灯したときに撮影してください。

Sun 660 AF

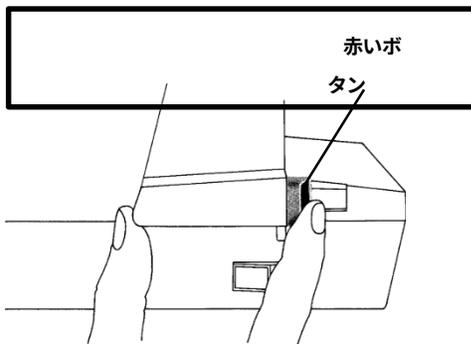
1. 被写体から少なくとも60cm離れてください。
2. 抵抗を感じるまで赤いボタンを押します。押し続けます。



3. ファインダー内の赤いランプが点灯している間は、フラッシュが充電中です。約5秒後、フラッシュが完全に充電されると赤いランプが消えます。赤いランプが点灯している間は、カメラは動作しません。



4. 撮影するには、カメラを固定したまま赤いボタンを最後まで押し切ってください。その後、カメラは自動的に現像中の写真を排出します。



注意： 必ず親指置き場を使い、赤ボタンを優しく押してください。ボタンを強く押し込むとカメラが揺れ、写真がぼやけます。

5. 現像中の写真は、広い白い縁部分を持ってください。現像中は、写真を直射日光に当てないでください。

注意： 気温が55°F (13°C) 未満の場合は、カメラとフィルムを保温してください。

6. 現像中の写真はすぐに温かいポケットに入れ、少なくとも1分間保持してください。

フラッシュが充電中 () の構図決め

1. 赤いボタンを半押しし、構図を決めている間にフラッシュが充電されるようにします。
2. ファインダーをのぞきます。
3. 被写体に加えて、ファインダーに映る前景と背景にも注意を払ってください。
4. 構図を決めるには、最高の構図が見えるまで自分の位置やカメラの角度を変えてみてください。
5. 被写体の重要な要素が画面いっぱい収まるよう、近づいて撮影しましょう。

Sun 600

室内撮影時 – 被写体は4～10フィート (1.2～3m) 離し、明るい背景の近くに位置させる。

屋外 – 被写体は少なくとも4フィート (1.2m) 離すこと。

Sun 640 – 被写体は少なくとも4フィート (1.2m) 離すこと。

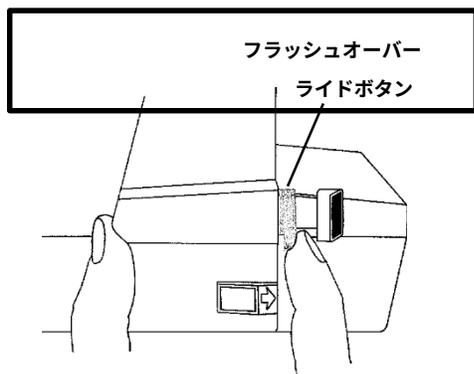
Sun 660 AF – 被写体は少なくとも2フィート (60cm) 離れて。

ガラスや窓越しに写真を撮る場合

Sun 600

ガラス越しに昼間の風景を撮影するのは特殊な状況であり、フラッシュの反射を防ぐために電子フラッシュの発光を停止させる必要があります。

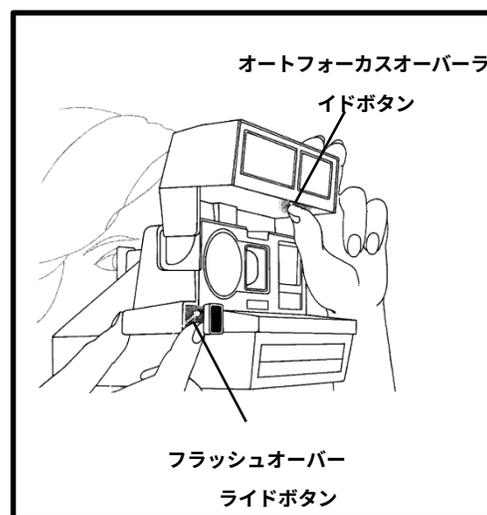
フラッシュオーバーライドボタンだけを押して撮影してください。



Sun 660 AF

窓越しに（12フィート以上離れた）昼間の風景を撮影する場合、特別な状況であるため、以下の予防措置が必要です。

窓にピントが合わなくなるのを防ぐには、オートフォーカスオーバーライドボタンを押し続けてください。フラッシュの反射を防ぐには、フラッシュの発光を停止させ、フラッシュオーバーライドボタンを押して撮影してください。



屋内・屋外を問わず、すべての写真に電子フラッシュを使用してください

人間の目はカメラのレンズとは異なる方法で光に順応するため、被写体の光が写真に与える影響を判断するのは困難です。

写真を撮る人なら誰でも、被写体や風景を見て撮影し、その写真がファインダー越しに見えたものとは違って見えることにごっかりした経験がある。

トラブルのない写真撮影

現像中の写真は広い白い縁部分を持って扱う

現像中は、写真を直射日光に当てないでください。

気温が55°F (13°C) 以下の場合、カメラとフィルムを保温してください。現像中の写真は、すぐに温かいポケットに少なくとも1分間入れてください。

現像ローラーを清潔に保ってください

ローラーが汚れていると、写真に繰り返し斑点や縞模様が現れることがあります。

現像ローラーはフィルムドア内にあります。カメラにフィルムが入っている場合は、薄暗い場所でドアを開けてください。



汚れたローラー

ポラロイドの新写真システムは、期待通りの美しい写真を実現します。シーンの光と適量のフラッシュ光を融合させることで、フィルム上にシーンの見た目をより正確に再現する新たな写真光を創出します。

ポラロイドの新写真システムは、期待通りの美しい写真を実現します。被写体からの光と適量のフラッシュ光を調和させることで、このシステムは新たな写真用光を生み出し、ファインダーに映った光景をフィルム上により正確に再現します。

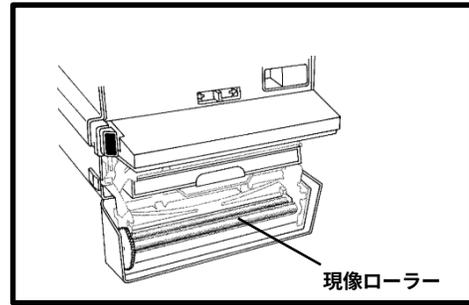
カメラが作動しない場合の点検事項

写真カウンターを確認してください。フィルムパックが空の場合、フラッシュは充電できますが、写真を撮ることはできません。

ファインダーをのぞいてください。赤いランプが点灯している間は、フラッシュが充電中で撮影できません。

音波が被写体まで遮られることなく届くことを確認してください (Sun 660 AFのみ)

音波は被写体の中央部へ向かって伝播します (8ページ参照)。前景の物体が音波の被写体到達を妨げる場合、内部レンズディスクは前景物体に焦点を合わせるため、被写体がぼやけてしまいます。屋内でフラッシュ使用時にこの現象が発生すると、被写体が暗くなりすぎることもあります。



による1年間の完全保証

米国およびカナダ

保証期間内にカメラに欠陥が認められた場合、当社は無償で修理を行うか、または当社の判断により完全に再生されたカメラまたは新品のカメラと交換いたします。

保証期間は購入日から1年間です。**保証期間を確認するには、領収書または購入日を示す他の証明書類を保管してください。**これらの情報がない場合、保証期間はカメラの製造日に基づいて決定されます。

修理または交換後のカメラについては、元のカメラの残存保証期間が適用されます。

本保証は、事故、誤用、またはカメラの改造による損傷をカバーしません。そのような修理には費用が発生します。

保証サービスまたは情報については、下記のフリーダイヤルまでお電話ください。カメラが動作しない場合、担当者が問題を確認し、迅速に交換用カメラを発送いたします（米国内ではポラロイド営業日で約2～3日以内）。

米国のみ：本保証はお客様に特定の法的権利を付与するものであり、州によって異なるその他の権利も有する場合があります。

本保証は、あらゆる間接損害を除外します。一部の州では間接損害の除外を認めていないため、上記の除外規定がお客様に適用されない場合があります。

カナダのみ：本保証および規定は、お客様の法定権利に影響を与えるものではありません。

詳細情報：米国内からは、フリーダイヤル 1-800-343-5000 までお問い合わせください（月曜日から金曜日、東部時間午前8時から午後8時まで）。

カナダ国内からのお問い合わせは、フリーダイヤル 1-800-268-6970 まで。トロント市内からは 675-3680 までお電話ください。

アメリカビジネスセンター

カメラや写真についてご質問がある場合、カメラの修理が必要と思われる場合、または追加情報が必要な場合は、米国内からフリーダイヤル 1-800-343-5000 までお電話ください。

当社の担当者は、平日午前8時から午後8時（東部時間）までご連絡いただけます。カナダ国内からはフリーダイヤル：1 800-268-6970までお電話ください。トロント市内からは675-3680までおかけください。

または、書面でのご連絡も承っております。宛先は：アメリカズ・ビジネスセンター201 Burlington Rd., Bedford, Massachusetts 01730カメラの不具合に関するサンプル画像を同封ください。

ポラロイドインスタントカラーフィルムは米国、カナダ、ラテンアメリカで販売されています。米国およびカナダ以外の国へ旅行される前に、お使いのカメラ用フィルムの販売場所について、フリーダイヤルでお問い合わせください。